

## 安全運転管理者事業所の交通事故発生状況

宮城県安全運転管理者事業主連合会・(一社)安全運転管理者協会

## ～平成28年中の状況～

## 1 特徴

- 死亡事故は前年同期と同数、事故発生件数と負傷者が大幅減少した。
- 事故類型では、1,155件中、**追突事故**が576件、49.9%を占めた。違反別では安全不確認が359件、31.1%となった。
- 通行目的別では、業務中の事故、通勤中の事故、業務外の事故とも減少、特に業務外の減少(減少率-21.4%)が顕著となった。
- 飲酒事故は10件発生、(被害は死者1人、重傷者3人、軽傷者7人)  
**※ 前年比で2件増加、1月から3月までと10月と12月に発生!**

## 2 前年との比較

安管事業所の全事故	区分	発生件数	死亡事故		負傷者		
			件数	死者	重傷	軽傷	計
	本年	1,155	7	7	64	1,382	1,446
前年	1,349	7	7	105	1,612	1,717	
増減数	-194	0	0	-41	-230	-271	
増減率	-14.4	0.0	0.0	-39.0	-14.3	-15.8	

区分	発生件数	死亡事故		負傷者			
		件数	死者	重傷	軽傷	計	
業務中の事故	本年	275	3	3	12	343	355
	前年	315	0	0	24	382	406
	増減	-40	3	3	-12	-39	-51
通勤中の事故	本年	440	2	2	26	501	527
	前年	474	4	4	33	533	566
	増減	-34	-2	-2	-7	-32	-39
業務外の事故	本年	440	2	2	26	538	564
	前年	560	3	3	48	697	745
	増減	-120	-1	-1	-22	-159	-181

- 業務中及び通勤中の事故合計715件中、追突事故が395件、**55.2%**←(全交通事故に占める追突事故構成率は**45.0%**) **※追突事故防止が課題!**
- 携帯、メール、ゲーム等の「ながら運転」が多発か、前方不注意の違反が31.1%
- 通勤中に**飲酒事故**が2件(軽傷者2人)発生 **※二日酔い運転に注意!**
- 業務外に**飲酒事故**が8件(死者1人、重傷者3人、軽傷者5人)発生

各地区会ごとの交通事故発生状況(単月)

【12月単月】

単位:人

ブロック	地区会	業務中の事故			通勤中の事故			業務外の事故			合計		
		死者	重傷	軽傷	死者	重傷	軽傷	死者	重傷	軽傷	死者	重傷	軽傷
中央	仙台中央			2			6			8			16
	仙台南		1	3			4			1		1	8
	仙台北			3			4			6			13
	仙台東			16			6			5			27
	泉		1	2			7			3		1	12
	塩釜	1		6	1					12	2		18
	岩沼						7			1			8
	黒川			2		1	4			5		1	11
沿岸	石巻						6			6			12
	気仙沼								1				1
	佐沼						1						1
	登米						2						2
	河北												
	南三陸												
	古川			1		1	5					1	6
仙北	遠田						4			1			5
	若柳								2				2
	築館						1		1			1	1
	大崎西						1						1
	加美						1			1			2
	柴田						1			2			3
仙南	白石									1			1
	角田												
	亶理			3			3			2			8
	計	1	2	38	1	2	63		1	57	2	5	158

※ 平成 28 年も 12 月中に 2 件の死亡事故が発生してしまいました！

各地区会ごとの交通事故発生状況(累月)

【1月~12月】

単位:人

ブロック	地区会	業務中の事故			通勤中の事故			業務外の事故			合計		
		死者	重傷	軽傷	死者	重傷	軽傷	死者	重傷	軽傷	死者	重傷	軽傷
中央	仙台中央	1	3	40			49		1	77	1	4	166
	仙台南		2	26		2	41		7	36		11	103
	仙台北	1		29			29		1	38	1	1	96
	仙台東		2	85		7	81		2	84		11	250
	泉		3	24		1	37		2	27		6	88
	塩釜	1		13	1	2	18		1	38	2	3	69
	岩沼			23			31	1		28	1		82
	黒川			8		2	27		1	36		3	71
	沿岸	石巻			12		1	47		2	32		3
気仙沼			1	4		1	7			16		2	27
佐沼				15		1	7			17		1	39
登米				3			6		4	3		4	12
河北				3		2	3			8		2	14
南三陸						1	2			3		1	5
古川				17	1	1	34		1	27	1	2	78
仙北	遠田			8			11			10			29
	若柳			2			2			9			13
	築館			4		1	4		1	1		2	9
	大崎西			10			1			3			14
	加美			3		1	6		1	2		2	11
	柴田		1	6		2	16		1	16		4	38
仙南	白石			1			9		1	7		1	17
	角田			1		1	21	1		14	1	1	36
	亶理			6			12			6			24
	計	3	12	343	2	26	501	2	26	538	7	64	1,382

※ 死亡事故は、1月、4月、12月に集中して発生しました。負傷者は月平均 121 人！！

## 【交通事故防止対策推進の基本的配慮事項】

### ① 事故実態を可能な範囲で把握する

交通事故の増減実態、傾向、原因等について、正・副安全運転管理者と事業主が可能な限り把握し、事故防止に生かす。**（企業が主体性を持つ）**

### ② 事故実態に基づいた具体的な指示を出してあげる

朝礼や KYT 活動（危険予知訓練）の機会を捉え、事故実態に即した具体的な注意点を指示するなど、企業として安全運転のための実践目標を示す。**（社員任せにしない）**

### ③ 事故が発生したらその原因を把握し再発防止措置を講じる

ハインリッヒの法則が示すように、小さな事故も大きな事故につながる前に、危険の芽を摘む作業を怠らない。**（企業努力による再発防止）**

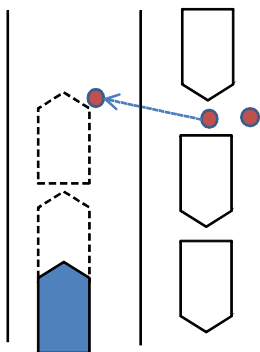


### 防衛運転の薦め

～渋滞車両の間から横断した歩行者との衝突事故～

#### 〔事故の内容〕

対向車線に渋滞で停止している車両の間から小走りに横断した歩行者と衝突。



先を急いでいる歩行者は、横断歩道までの距離が長いと面倒くさくなって、渋滞停止車両の間から横断してくることが多いので、十分注意を払うこと。

#### 実践事項

- 対向車線に渋滞車両が連続して停止している場合は歩行者の横断を予測して適宜減速し、安全な速度で進行すること。
- 常に、歩行者等が横断してくることを念頭に置き、前方の安全確認を確実にすること。
- 横断歩道上に接近した状態で渋滞車両が停止している場合は、確実に一時停止して安全を確認すること。
- 歩車道の区別のない商店街の道路で渋滞車両が停止している場合は、徐行して進行すること。

## 安全運転管理実践スローガン

～「安管旗」を掲出して社会貢献しよう～

～1事業所1運動を推進しよう～

～飲酒運転 しない させない 許さない～